



平成18年3月期 個別財務諸表の概要

平成18年5月16日

上場会社名 株式会社シンニタン
 コード番号 6319
 (URL http://www.shinnittan.jp/)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 府内 泰生
 問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 橋本 諭
 決算取締役会開催日 平成18年5月16日
 配当支払開始予定日 平成18年6月30日
 単元株制度採用の有無 有(1単元100株)

上場取引所：東
 本社所在都道府県 茨城県

TEL (044)200-7811

中間配当制度の有無 有
 定時株主総会開催日 平成18年6月29日

1. 18年3月期の業績(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 経営成績 (注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期	9,041	4.9	596	15.3	924	6.8
17年3月期	9,505	3.8	703	102.6	991	54.2

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		株主資本 当期純利益率		総資本 経常利益率		売上高 経常利益率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
18年3月期	551	5.3	19	04	-	-	2.5	3.6	10.2			
17年3月期	581	36.6	26	21	-	-	2.8	4.0	10.4			

(注)

期中平均株式数 18年3月期 28,942,153株
 17年3月期 22,197,093株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

平成17年5月20日付けにて、1株を1.3株とする株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり指標は、11ページをご参照下さい。

(2) 配当状況

	1株当たり年間配当金				配当金総額 (年間) 百万円	配当性向 %	株主資本 配当率 %
	中間		期末				
	円	銭	円	銭			
18年3月期	10	00	0	00	289	52.5	1.3
17年3月期	10	00	0	00	222	38.3	1.0

(注) 18年3月期末配当金の内訳：普通配当10円00銭

(3) 財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円 銭	
18年3月期	25,829		22,335		86.5	771	74	
17年3月期	24,862		21,359		85.9	959	31	

(注)

期末発行済株式数 18年3月期 28,941,323株
 17年3月期 22,265,298株

期末自己株式数 18年3月期 57,368株
 17年3月期 41,388株

平成17年5月20日付けにて、1株を1.3株とする株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり指標は、11ページをご参照下さい。

2. 19年3月期業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金			
				中間		期末	
				円	銭	円	銭
中間期	4,500	450	250	-	-	-	-
通期	9,000	910	500	-	-	10	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 17円24銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金		7,542,194		5,891,478	
2 受取手形	*2	1,172,339		893,617	
3 売掛金	*2	1,561,873		1,502,306	
4 有価証券		299,339		201,118	
5 製品		552,036		704,943	
6 賃貸機器		1,249,054		1,084,442	
7 半製品		50,436		45,985	
8 原材料		32,586		32,776	
9 仕掛品		229,076		251,408	
10 金型		496,650		488,142	
11 貯蔵品		51,702		53,384	
12 前渡金	*2	32,250		19,075	
13 前払費用		739		735	
14 繰延税金資産		60,255		47,060	
15 短期貸付金		2,742		1,243	
16 関係会社短期貸付金		1,910,231		4,029,000	
17 その他	*2	246,826		244,016	
貸倒引当金		4,888		6,696	
流動資産合計		15,485,447	62.3	15,484,038	59.9
固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物		4,272,655		4,218,405	
減価償却累計額		2,384,519	1,888,135	2,453,753	1,764,652
(2)構築物		740,892		740,892	
減価償却累計額		622,929	117,962	631,988	108,903
(3)機械装置		6,383,978		6,501,132	
減価償却累計額		5,492,227	891,750	5,588,075	913,056
(4)車輛運搬具		54,150		54,150	
減価償却累計額		42,672	11,478	45,995	8,155
(5)工具器具備品		216,344		224,608	
減価償却累計額		190,603	25,741	197,433	27,174
(6)土地			1,659,545		1,659,545
(7)建設仮勘定			-		5,480
有形固定資産合計		4,594,613	18.5	4,486,969	17.4
2 無形固定資産					
(1)借地権		44,880		44,880	
(2)その他		792		792	
無形固定資産合計		45,672	0.2	45,672	0.2
3 投資その他の資産					
(1)投資有価証券		1,921,492		3,118,681	
(2)関係会社株式		2,278,139		2,278,139	
(3)出資金		218,900		269,950	
(4)関係会社出資金		50,458		50,458	
(5)従業員に対する長期貸付金		6,728		1,053	
(6)関係会社長期貸付金		196,000		29,000	
(7)長期前払費用		33		13	
(8)その他		74,948		75,005	
(9)貸倒引当金		9,504		9,300	
投資その他の資産合計		4,737,197	19.0	5,813,002	22.5
固定資産合計		9,377,483	37.7	10,345,644	40.1
資産合計		24,862,930	100.0	25,829,683	100.0

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
流動負債						
1 支払手形	*2		1,240,403		974,056	
2 買掛金	*2		1,366,776		1,273,038	
3 未払金			128,205		127,684	
4 未払費用			21,234		21,131	
5 未払法人税等			309,894		195,985	
6 未払消費税等			67,354		18,094	
7 前受金			11		11	
8 預り金			28,024		66,795	
9 前受収益			6,045		4,237	
10 賞与引当金			32,129		41,640	
11 固定資産購入支払手形			870		10,989	
流動負債合計			3,200,948	12.9	2,733,663	10.6
固定負債						
1 繰延税金負債			239,359		646,187	
2 退職給付引当金			56,525		108,556	
3 長期預り保証金			6,868		6,057	
固定負債合計			302,752	1.2	760,801	2.9
負債合計			3,503,701	14.1	3,494,465	13.5
(資本の部)						
資本金	*1		7,256,723	29.2	7,256,723	28.1
資本剰余金						
1 資本準備金		6,642,283		6,642,283		
2 その他資本剰余金						
(1) 自己株式処分差益		225,242		225,242		
資本剰余金合計			6,867,525	27.6	6,867,525	26.6
利益剰余金						
1 利益準備金		703,250		703,250		
2 任意積立金						
(1) 別途積立金		5,179,000		5,179,000		
3 当期末処分利益		978,232		1,306,581		
利益剰余金合計			6,860,482	27.6	7,188,831	27.8
その他有価証券 評価差額金			384,816	1.5	1,034,385	4.0
自己株式	*3		10,318	0.0	12,247	0.0
資本合計			21,359,229	85.9	22,335,218	86.5
負債資本合計			24,862,930	100.0	25,829,683	100.0

損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)		当事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)			
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		
売上高			9,505,393	100.0	9,041,339	100.0	
売上原価	*1		7,767,242	81.7	7,427,389	82.1	
売上総利益			1,738,150	18.3	1,613,949	17.9	
販売費及び一般管理費	*2		1,034,788	10.9	1,017,908	11.3	
営業利益			703,361	7.4	596,041	6.6	
営業外収益							
1 受取利息	*1	169,125			200,672		
2 受取配当金		21,317			39,790		
3 有価証券売却益		33,589			20,652		
4 作業屑等売却益		85,848			77,276		
5 賃貸収入		39,565			41,547		
6 技術援助収入	*1	60,080			63,113		
7 作業支援収入	*1	52,669			-		
8 その他		23,226	485,421	5.1	22,257	465,310	5.1
営業外費用							
1 支払利息		4,367			1,500		
2 受注打切金型廃却損		70,258			62,600		
3 退職給付費用		62,376			62,376		
4 たな卸資産廃却費用		52,134			-		
5 その他		7,970	197,107	2.1	10,543	137,020	1.5
経常利益			991,676	10.4	924,331	10.2	
特別利益							
1 固定資産売却益	*3	1,601			37,312		
2 投資有価証券売却益		26,221			16,711		
3 会員権売却益		26,892			-		
4 貸倒引当金戻入額		901	55,616	0.6	-	54,023	0.6
特別損失							
1 固定資産処分損	*4	47,529			38,999		
2 投資有価証券売却損		88	47,618	0.5	-	38,999	0.4
税引前当期純利益			999,674	10.5	939,355	10.4	
法人税、住民税 及び事業税		442,849			408,642		
法人税等調整額		24,852	417,996	4.4	20,288	388,353	4.3
当期純利益			581,677	6.1	551,002	6.1	
前期繰越利益			396,554		755,579		
当期末処分利益			978,232		1,306,581		

重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
1 有価証券の評価基準及び評価方法	子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの ……期末日の市場価格に基づく時価法 (評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ……移動平均法による原価法	子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左
2 たな卸資産の評価基準及び評価方法	評価基準 原価法 評価方法 原材料・金型は個別法、製品・半製品・仕掛品・貯蔵品は移動平均法、賃貸機器は総平均法による原価から定額法による減耗費を控除した額。	同左
3 固定資産の減価償却の方法	有形固定資産 定率法(ただし、賃貸用建物及び平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く)は定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 3～50年 機械装置及び車輛運搬具 4～13年 無形固定資産 定額法 投資その他の資産(長期前払費用) 経過期間に対応する金額を償却しております。	有形固定資産 同左 無形固定資産 同左 投資その他の資産(長期前払費用) 同左
4 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左

項目	前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
	(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による均等額を費用処理しております。	(3)退職給付引当金 同左
5 リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
6 その他の財務諸表作成のための重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左

会計処理方法の変更

前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
	(固定資産の減損に係る会計基準) 当事業年度から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

項目	前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
貸借対照表関係	前事業年度において独立掲記していた「未収入金」(当事業年度 242,792 千円)は、資産総額の100分の1以下であるため、当事業年度においては、流動資産の「その他」に含めて表示しております。	—————
損益計算書関係	前事業年度において、営業外収益の「その他」に含めていた「作業支援収入」(前事業年度 942 千円)は、営業外収益の100分の10を超えたため、当事業年度より区分掲記しております。前事業年度において、営業外費用の「その他」に含めていた「たな卸資産廃却費用」(前事業年度 6,942 千円)は、営業外費用の100分の10を超えたため、当事業年度より区分掲記しております。	前事業年度まで区分掲記していた「たな卸資産廃却費用」(当事業年度 4,155 千円)は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当事業年度より営業外費用の「その他」に含めて表示しております。

(追加情報)

前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
<p>地方税法等の一部を改正する法律(平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以後に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当連結会計年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。</p> <p>この結果、販売費及び一般管理費が 36,908 千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が、同額減少しております。</p>	—————

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成17年3月31日)	当事業年度 (平成18年3月31日)
<p>* 1 会社が発行する株式の総数 普通株式 57,684 千株 ただし、定款の定めにより株式の消却が行われた場合には、会社が発行する株式について、これに相当する株式数を減ずることとなっております。</p> <p>発行済株式の総数 普通株式 22,306 千株</p> <p>* 2 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <p>流動資産合計 270,723 千円 支払手形 478,416 買掛金 343,967</p> <p>* 3 当社が保有する自己株式の数は、普通株式 41 千株であります。</p> <p>4 配当制限 商法施行規則第 124 条第 3 号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は 384,816 千円であります。</p>	<p>* 1 会社が発行する株式の総数 普通株式 57,684 千株 ただし、定款の定めにより株式の消却が行われた場合には、会社が発行する株式について、これに相当する株式数を減ずることとなっております。</p> <p>発行済株式の総数 普通株式 28,998 千株</p> <p>* 2 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <p>支払手形 292,025 千円 買掛金 280,400</p> <p>* 3 当社が保有する自己株式の数は、普通株式 57 千株であります。</p> <p>4 配当制限 商法施行規則第 124 条第 3 号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は 1,034,385 千円であります。</p>

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
<p>* 1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p>仕入高 3,771,906 千円 受取利息 154,811 技術援助収入等 60,080 作業支援収入 52,669</p> <p>* 2 販売費及び一般管理費 1,034,788 千円の内販売費に属する費用のおおよその割合は 59.7% であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は 40.3% であります。主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>役員報酬 83,510 千円 従業員給料 99,837 賞与引当金繰入額 4,633 退職給付費用 17,876 減価償却費 57,506 運送費 294,908</p> <p>* 3 固定資産売却益は、機械装置売却益であります。</p> <p>* 4 固定資産処分損は、機械装置除却損 33,441 千円他であります。</p>	<p>* 1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p>仕入高 3,133,867 千円 受取利息 190,366 技術援助収入等 63,113</p> <p>* 2 販売費及び一般管理費 1,017,908 千円の内販売費に属する費用のおおよその割合は 57.6% であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は 42.4% であります。主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>役員報酬 85,786 千円 従業員給料 91,879 賞与引当金繰入額 5,448 退職給付費用 19,065 減価償却費 56,186 運送費 282,650</p> <p>* 3 固定資産売却益は、機械装置売却益であります。</p> <p>* 4 固定資産処分損は、建物除却損であります。</p>

(リース取引関係)

前事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 リース物件の取得価額相当額、減価償却 累計額相当額及び期末残高相当額</p> <p style="text-align: center;">機械装置 及び運搬具 (千円)</p> <p>取得価額 相当額 500,277</p> <p>減価償却累計額 相当額 340,951</p> <p>期末残高 相当額 159,326</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <p>1年以内 60,117 千円</p> <p>1年超 117,865</p> <hr/> <p>合計 177,983</p> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び 支払利息相当額</p> <p>支払リース料 113,915 千円</p> <p>減価償却費相当額 95,330</p> <p>支払利息相当額 14,643</p> <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を 零とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相 当額との差額を利息相当額とし、各期へ の配分については、利息法によっており ます。</p>	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 リース物件の取得価額相当額、減価償却 累計額相当額及び期末残高相当額</p> <p style="text-align: center;">機械装置 及び運搬具 (千円)</p> <p>取得価額 相当額 -</p> <p>減価償却累計額 相当額 -</p> <p>期末残高 相当額 -</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <p>1年以内 - 千円</p> <p>1年超 -</p> <hr/> <p>合計 -</p> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び 支払利息相当額</p> <p>支払リース料 37,208 千円</p> <p>減価償却費相当額 31,851</p> <p>支払利息相当額 3,280</p> <p>減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>利息相当額の算定方法 同左</p>

(税効果会計関係)

	前事業年度 (平成17年3月31日)	当事業年度 (平成18年3月31日)
1 繰延税金資産及び繰延税金負債 の発生の主な原因別の内訳		
繰延税金資産		
賞与引当金損金算入限度超過額	12,980 千円	16,822 千円
工具(金型)減価償却費 損金算入限度超過額	10,819 千円	10,856 千円
未払事業税の損金不算入額	30,086 千円	19,381 千円
会員権評価損の損金不算入額	1,265 千円	1,265 千円
貸倒引当金損金算入限度超過額	3,757 千円	3,757 千円
退職給付引当金損金算入 限度超過額	22,836 千円	43,856 千円
ソフトウェア減価償却費	- 千円	6,093 千円
その他有価証券評価差額金	2,450 千円	- 千円
繰延税金資産合計	84,195 千円	102,033 千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	263,299 千円	701,160 千円
繰延税金負債合計	263,299 千円	701,160 千円
繰延税金資産(負債)の純額	179,103 千円	599,126 千円
2 法定実効税率と税効果会計適用後の 法人税等の負担率との間に重要な差異 があるときの、当該差異の原因となった 主要な項目別の内訳	法定実効税率と税効果会計適用後の法 人税等の負担率との間の差異が法定実効 税率の百分の五以下であるため注記を省 略しております。	同左

比較利益処分案

	前事業年度 (自平成16年4月1日) (至平成17年3月31日)	当事業年度 (自平成17年4月1日) (至平成18年3月31日)	比較増減
	金額(千円)	金額(千円)	
当期末処分利益	978,232	1,306,581	328,349
計	978,232	1,306,581	328,349
利益配当金 (1株当たり)	222,652 (普通配当10円)	289,413 (普通配当10円)	66,760
次期繰越利益	755,579	1,017,168	261,588
計	978,232	1,306,581	328,349

部門別売上高

期別 部門別	前事業年度 (自平成16年4月1日) (至平成17年3月31日)		当事業年度 (自平成17年4月1日) (至平成18年3月31日)		増減比率
	売上高(千円)	構成率	売上高(千円)	構成率	
鍛造事業部門		%		%	%
自動車部品	4,316,771	45.4	4,209,277	46.6	2.5
建設機械部品	1,185,675	12.5	926,891	10.2	21.8
その他の機械部品	11,674	0.1	-	-	-
小計	5,514,121	58.0	5,136,169	56.8	6.9
建機事業部門					
建設用機材	1,046,788	11.0	1,098,756	12.2	5.0
建設用機材リース	599,391	6.3	671,550	7.4	12.0
小計	1,646,180	17.3	1,770,306	19.6	7.5
物流事業部門					
物流機器	2,345,092	24.7	2,134,862	23.6	9.0
小計	2,345,092	24.7	2,134,862	23.6	9.0
合計	9,505,393	100.0	9,041,339	100.0	4.9

(参考情報－1株当たり指標遡及数値)

個別財務諸表の概要に記載されている1株当たり指標を平成18年3月期の数値を基準として、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を修正・調整した数値に表示しますと、以下のとおりとなります。

	平成18年3月期		平成17年3月期	
	円	銭	円	銭
1株当たり当期純利益	19	04	20	16
1株当たり配当金	10	00	7	69
1株当たり株主資本	771	74	737	93

(注)平成18年3月期に株式分割を実施

効力発生日 平成17年5月20日に1:1.3の株式分割

役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

新任取締役候補

番場 英和	(現:常勤監査役)
橋本 諭	(現:財務部長)
鈴木 毅	(現:高萩工場長)

退任予定取締役

沼尻 哲	(現:取締役鍛造営業部長)
蘭 國昭	(現:取締役)

新任監査役候補

常勤 辻 久喜	(現:企画室長)
---------	----------

退任予定監査役

常勤 番場 英和	
----------	--